

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	3	1	1	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	障がい者支援事務に要する経費	障がい福祉課			①障がい福祉システム等の使用料及び住基等データ作成及び福祉団体活動補助金交付等の経費 ②法令及び障害福祉サービス事業の改正等に伴いシステム改修を行う必要がある。	15,510	17,407	6精査・ 検証	①法令及び障害福祉サービス事業の改正等に伴い、システム改修の必要性について検証を行う必要があるため。 ②障がい福祉システムの活用により正確で迅速な業務の確保に努めていく。	13,064
2	一般	3	1	3	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	福祉作業所の管理運営に要する経費	障がい福祉課			①鎌ヶ谷市社会福祉協議会に指定管理により運営を委託する。 ②法定事業化に伴い、利用者に対する適正管理が必要となる。	978	640	6精査・ 検証	①利用者が安全、安心に利用できる施設になっているか絶えず検証を行う必要があるため。 ②利用者の状態に応じた支援が提供できるよう指定管理者に指導していく。	691
3	一般	3	1	3	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	福祉作業所改修事業	障がい福祉課	○	○	①新型コロナウイルス感染症対策としてトイレの自動水栓化、自動照明化の工事を行う。 ②設計が終了したので、園の運営上の要望を考慮しながら工事を進める必要がある。	0	1,474	6精査・ 検証	①サービスを提供しながら改修工事が行えるよう友和園、施工会社と調整する必要がある。 ②新型コロナウイルス感染症対策として友和園のトイレの自動水洗化、自動照明化工事を行う。	4,524
4	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	障がい者の支援に要する経費	障がい福祉課			①障がい者が利用するグループホーム等の家賃補助や障がい者の医療費助成、難病患者の援助金等の支給を行う。 ②各種補助金や扶助費の支給事務に係る効率的な事務処理が求められる。	224,190	217,277	6精査・ 検証	①障がい者の支援のための補助制度になっているか検証を行う。 ②各種補助金、各種助成金を適正に支給するとともに、効率的かつ適正な事務処理を実施していく。	264,689
5	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	障がい者介護給付費等審査会に要する経費	障がい福祉課			①当該審査会を原則毎月1回開催し、障がい支援区分を決定する。 ②障がい者数の増加に伴い、審査対象者数も増加の傾向にある。	1,874	2,082	6精査・ 検証	①審査会が効率的に運営できているか検証を行う。 ②支援区分の審査にあたり、正確かつ、効率的な審査会運営を行う。	2,236

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
6	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	障がい支援区分認定調査に要する経費	障がい福祉課			①障害福祉サービス利用者の心身の状況を判定するための調査を行う。 ②障がい者数の増加に伴い、審査対象者数も増加の傾向にある。	949	828	6精査・ 検証	①認定調査が効率的に実施できているか検証を行う。 ②対象者が増加傾向にあるため、調査員の増員について検討を行う。	983
7	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	自立支援給付事業に要する経費	障がい福祉課	○		①自立支援給付、自立支援医療費等の給付決定と支払等 ②依然利用者が増加している。これにより施設入所待機者が増加し、またヘルパー等支援者が不足し、利用者に支障が及ぶことが懸念される。	1,822,075	1,941,110	6精査・ 検証	①計画相談支援を活用し、個々の生活環境を踏まえた適正なサービス利用が出来ているか継続して検証していく必要があるため。 ②障がいのある方々の日常生活活動を支えていくため、適切な障害福祉サービス提供を継続する。障がい者の自立支援の観点から、就労に関する障害福祉サービスの提供を強化し、多くの障がい者が社会参加できるようにする。	2,195,270
8	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	地域生活支援事業に要する経費	障がい福祉課			①市の事業となる地域生活支援事業(相談支援事業等の委託、日常生活用具の給付や移動支援・日中一時支援、福祉タクシーの助成等)を実施して障がい者の支援を行う。 ②多様化する障がい者のニーズに対応し事業を進めていく必要がある。	108,711	106,498	6精査・ 検証	①障害者手帳の所持者が増加傾向にあり、これに伴い、地域生活支援事業の利用が増加することが見込まれる。これまでも、社会参加や在宅生活を支援するための移動支援、日常生活用具給付などのサービスが増加傾向にある。 ②複雑化・多様化する障がい者のニーズに対応するため、必要なサービスを提供するとともに、関係機関との連携を強化する。	139,508
9	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	五市共同知的障害者更生施設に要する経費	障がい福祉課			①五市で共同設立した障害者支援施設等の運営にかかる分担金を支給する。 ②五市共同施設の安定的運営を行う必要がある。	33,584	32,883	6精査・ 検証	①入所等のサービスを継続していくため、適正で安定した運営が確保されているか検証を行う。 ②五市が協調して運営状況について確認し、施設運営の適正化を図る。	32,183
10	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	小規模作業所等の支援に要する経費	障がい福祉課	○		①創作活動や生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を図る団体に対して助成を行う。 ②利用者は減少傾向にあるが、障がい者の社会との交流の促進等を図るために必要な事業である。	12,151	12,755	6精査・ 検証	①障害福祉サービスの利用が難しい方等のニーズに応えるため、事業を検証し継続する必要がある。 ②事業所の生産性の確保や地域活動支援センター事業の活動内容の周知方法について助言を行い、引き続き運営補助を行う。	16,120

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取り組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
11	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	障がい者の手当の支給に要する経費	障がい福祉課			①障がい者に対して、国の手当や市単独事業の手当の支給を行う。 ②正確な事務処理が求められる。	126,429	127,649	6精査・ 検証	①法令に基づく正確な給付事務等の執行について検証を要するため。 ②効率的な給付事務等の執行を目指す。	136,276
12	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	障がい者福祉施設等の助成に要する経費	障がい福祉課			①施設整備補助事業の支援のため、償還金等の一部助成を行う。 ②みちる園の増築事業により、対象が2件となった。	1,388	1,373	6精査・ 検証	①法人の運営状況について精査・検証を要するため。 ②借入金等の返済に係る適正な把握と正確な事務の遂行を行う。	1,359
13	一般	3	1	5	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	身体障がい者福祉センターの運営に要する経費	障がい福祉課			①身体障がい者に対し、創作活動やレクリエーション事業等を行う。また、手話講習会、要約筆記講習会等を開催して聴覚障がい者の情報提供体制の構築を行う。 ②障がい者の高齢化が顕著になってきている。	7,301	5,906	6精査・ 検証	①障がい者が生きがいを持って生活する為に必要な事業であり、昨年度から感染対策で在宅講座を実施しているが、事業内容を検証していく必要があるため。 ②対象者の検討等新たな利用者の掘り起こしを含めて身障センターのあり方を検討する。	8,538
14	一般	3	1	4	社会参加に向けた障がい者(児)福祉の推進	友和園空調設備改修事業	障がい福祉課	○	○	①老朽化した空調設備の更新を行う。 ②休園することなく、効率的に工事を実施し、事業を完了した。	756	6,380	1終了	①サービスを提供しながら改修工事が行えるよう友和園、施工会社と調整する必要がある。 ②-	0